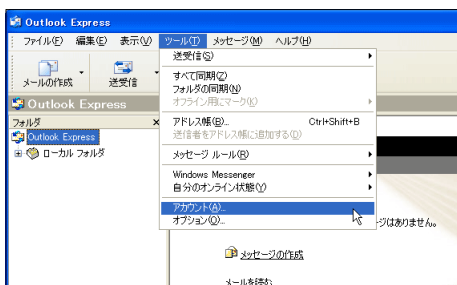


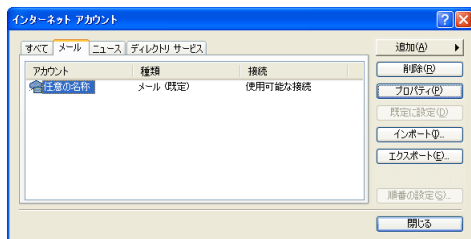
1 Outlook Express6 を起動します。



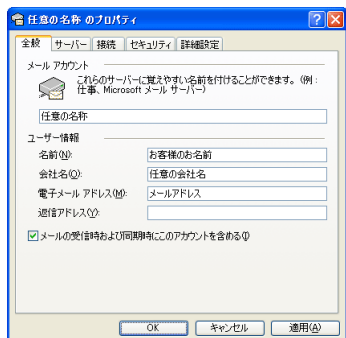
2 [ツール] メニューをクリックし [アカウント] を選択します。



3 [インターネットアカウント] 画面が表示されますので [メール] タブをクリックします。設定を確認・変更するアカウントを選択し [プロパティ] ボタンをクリックします。



4 設定を確認・変更するアカウントの [プロパティ] 画面の [全般] タブが表示されますので、以下の設定と入力が行われているか確認し [適用] ボタンをクリックします。

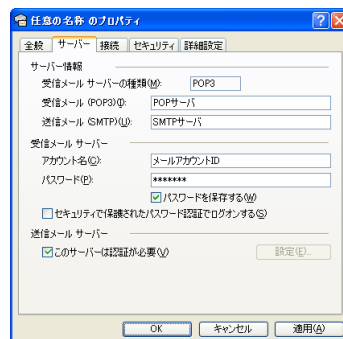


- ◆ メールアカウント：任意の名称

ユーザー情報：

- ◆ 名前：お客様のお名前
- ◆ 会社名：任意の会社名
※ 個人でご利用の場合、設定の必要はありません。
- ◆ 電子メールアドレス：メールアドレス
- ◆ 返信アドレス：任意
※ 返信アドレスを指定する場合入力します。通常は設定の必要はありません。
- ◆ メールの受信時および同時期にこのアカウントを含める：チェックする

5 [サーバー] タブをクリックし、以下の設定と入力が行われているか確認し [適用] ボタンをクリックします。



サーバー情報：

- ◆ 受信メールサーバーの種類：POP3
- ◆ 受信メール (POP3)：POP サーバ
- ◆ 送信メール (SMTP)：SMTP サーバ

受信メールサーバー：

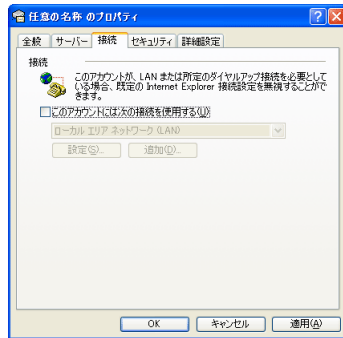
- ◆ アカウント名：メールアカウント ID
- ◆ パスワード：メールパスワード
- ◆ パスワードを保存する：チェックする (任意)
※ 新着メールを確認する際にパスワードを入力する場合は、[パスワードを保存する] のチェックを外してください。

- ◆ セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする：チェックしない

送信メールサーバー

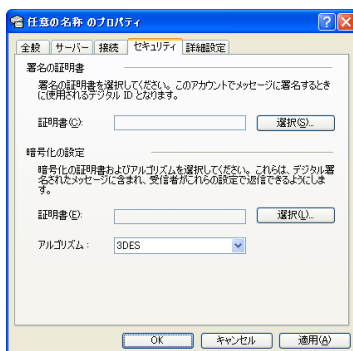
- ◆ このサーバーは認証が必要：チェックする
※ 認証が必要な SMTP サーバを使用する場合にはチェックしてください。

- 6 [接続] タブをクリックし、以下の設定が行われているか確認し [適用] ボタンをクリックします。



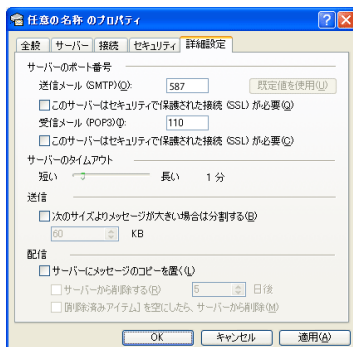
- ◆ このアカウントには次の接続を使用する：任意
※ 特定のダイヤルアップ接続設定を指定する場合のみ設定を行います。

- 7 [セキュリティ] タブをクリックし、以下の設定が行われているか確認し [適用] ボタンをクリックします。



- ◆ アルゴリズム：3DES

- 8 [詳細設定] タブを選択し、以下の設定が行われているか確認し [OK] ボタンをクリックします。



サーバーのポート番号：

- ◆ 送信メール (SMTP)：587

- ◆ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要：チェックしない
- ◆ 受信メール (POP3)：110
- ◆ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要：チェックしない
- ◆ サーバーのタイムアウト：任意

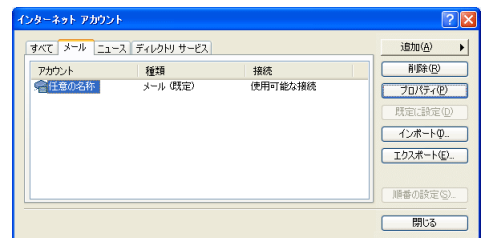
送信：

- ◆ 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する：チェックしない (任意)

配信：

- ◆ サーバーにメッセージのコピーを置く：任意
※ 受信したメールデータをサーバーから削除しない場合はチェックしてください。
- ◆ サーバーから削除する：任意の日数
- ◆ [削除済みアイテム] を空にしたら、サーバーから削除：任意

- 9 [インターネットアカウント] 画面が表示されますので [閉じる] ボタンをクリックします。



- 10 [ツール] メニューから [オプション] をクリックします。

